



## 神戸シルバー大学院、研究発表会 「ご挨拶」

- ◆ 本日は、非常に寒い中にも拘わりませず、神戸シルバー大学院(略称 SGS)、研究発表会、ご来場賜り、厚く御礼申し上げます。
- ◆ 高いところから恐縮ですが、当 SGS を代表して、一言ごあいさつ申し上げます。
- ◆ 私は、理事長の高島です。 また同時に、SGS の最終学年の6年生でもあります。
- ◆ どうかよろしく願い申し上げます。

### SGS の現状ですが、

- 在校生約60名、卒業生併せて 約120名 という小さな、任意団体ですが、今年で12年目となります。
- この小さな団体が12年間という長期に継続できているのは、先輩諸氏のお蔭、そして保田学長の教導
- 加えて、神戸市シルバーカレッジや、外部講師の先生方のご支援の賜物です。
- 厚く御礼申し上げます。
- SGS のモットーは「さらに学んで、次世代のために」です。

### そのモットーを目指して、SGS には、3つの方向性があります

- ◆ 1. 定例授業、2. 研修旅行、3. テーマ研究
- ◆ さらに、ボランティアも任意に行っています
- ◆ 本日の研究発表は、テーマ研究の中から、3件を発表させていただきます。
- ◆ 自由な立場で、院生それぞれが、すでに持っている立派な経験や多くの知識をベースに、テーマを作り、チームを作り、活動し、調査や学習をし、つなぎ合わせて、まとめたものです。
- ◆ 次世代のためには、直接、子供たち等へのボランティアもありますが、我々自身が、次世代に迷惑をかけないこと、それが、まずは最も重要なことではないかと思えます。
- ◆ 「さらに学んで次世代のために」のモットーの元、三つの活動を通じて、SGS とは、元氣、達者を維持していくものであると思っています。
- ◆ このような観点から、発表の中身はもちろんですが、その元氣に楽しく活動している点をお汲み取り頂ければありがたく存じます。
- ◆ 達者(という言葉)には、頭、腕、心、様々な達者がありますが、SGS にはそれを維持していくための要素があります。
- ◆ SGS の3つの方向性で、刺激と軽いプレッシャーを感じながら、元氣で達者な日々を過ごさず。
- ◆ ここに来ていただいた、みなさまは、きっと、達者であろうかと思えます。
- ◆ お互いに維持していければと願っています。

### 皆さん!! とにかく 「達者がいちばん」です。

- 来年度、KSCを卒業される皆様、これまでに卒業された皆様、KSCのコースを超えての、ご入学を待っています。 達者を、健康寿命を延ばしていきませんか!!

### 3件の発表の後は、保田先生の、楽しい、軽妙な講義もあります。

- 楽しみにしておいて下さい。
- どうか、最後まで、お付き合いいただきたく、よろしくお願ひします。
- ありがとうございます。